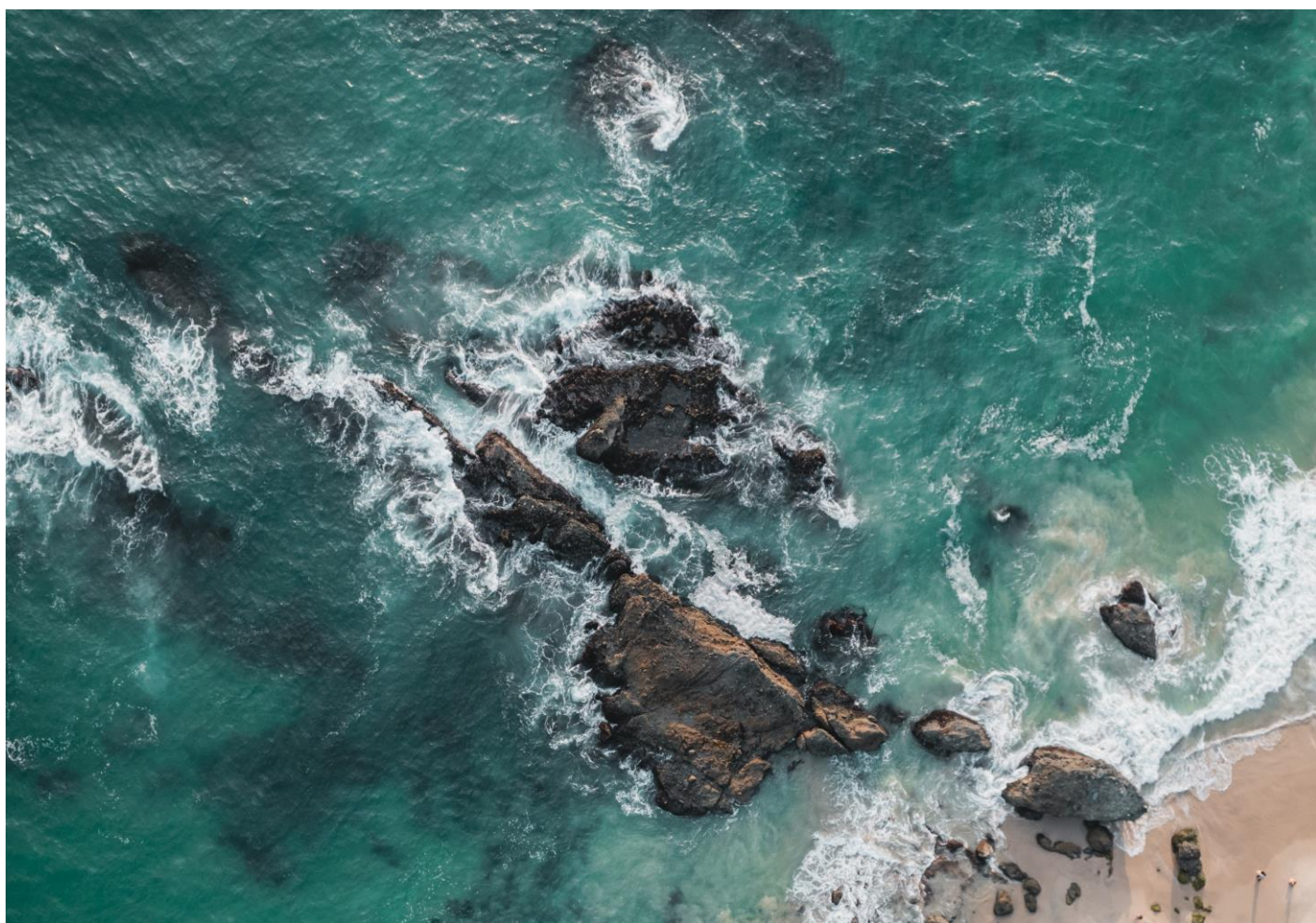


テーマ別データ分析レポート (T-DAR)

Thematic Data Analysis Report (T-DAR)

分析ニーズが非常に明確な企業向けのESGデータ分析です。主要ESGトピックに関する詳しいインサイトとパフォーマンスにおけるベンチマークを提供します。



内容

01 テーマ別データ分析レポート（T-DAR）概要	3
02 T-DAR製品モジュール	5
03 T-DARサービスオプション	10

01 テーマ別データ分析レポート (T-DAR) 概要

テーマ別データ分析レポート (T-DAR) は、S&Pグローバル企業サステナビリティ評価 (CSA) にご参加いただいた企業を対象に、個別のサービスとして提供されるものです。T-DARは、貴社およびステークホルダーが、事前に定義されたESGトピックマテリアルに関する包括的概要と詳細な分析を入手できるように設計されています。レポートで使用されるデータは、CSAおよびその他の独自データベースからの引用です。レポートはモジュール方式で構成され、CSAのスコアとデータに基づき、テーマに関連した企業パフォーマンス分析を盛り込むだけでなく、選択した同業他社グループに対する実行状況をベンチマークすることも可能です。

経営判断をサポートし、分析に含まれる概略的な同業他社のサステナビリティパフォーマンスをよりよく理解することを目的としたサービスです。

分析は注目トピック別に定義づけられます。お客様別レポートの詳細さと深さのレベル。

レポートの内容

ご希望のレベル（ベーシック、スターター、エキスパート）に応じ、以下のモジュールをカバーするレポートをプレゼンテーション形式でご提供します。

テーマ別データ分析レポート (T-DAR) ベーシック

- 一般的テーマの概要
- ステークホルダーと企業パフォーマンスとの関連性
- 根拠と期待される実践
- 業界および国レベルでのトピックのデータ分析

テーマ別データ分析レポート (T-DAR) スターター

- T-DARベーシックレポートの全構成要素
- データポイントレベルで、業界内および参照国の同業他社と比較した企業パフォーマンスのベンチマーク
- 関連する側面に関する、CSAが期待する実践とのギャップ分析

テーマ別データ分析レポート (T-DAR) エキスパート

- T-DARスターターレポートの全構成要素
- 選択した同業グループに対するデータポイントレベルでの貴社の企業パフォーマンスのベンチマーク
- 同業他社のスコアに関する記述統計

テーマ別データ分析レポート (T-DAR) デブリーフィングの話し合い

- テーマ別データ分析レポート (T-DAR) の結果のプレゼンテーションと話し合い

対象企業：どのような企業向けのサービスですか？

資本市場やより広範な社会に関連すると考えられる、特定の重要なサステナビリティのトピックについて理解し、相対的な企業パフォーマンスを向上させたいと考えている企業向けのサービスです。

T-DARは、参考となる業界、地域、および選択された同業者グループのパフォーマンスに関する洞察を得ることにより、主要なトピックにおけるサステナビリティの継続的改善に関する経営判断を支援するベンチマークツールです。

どのようなメリットがありますか？

焦点を絞った客観的な情報と統計的根拠を入手することにより、次のことが可能になります。

- サステナビリティに関する具体的なトピックにおける貴社の強みと弱みの把握
- 組織内の主要なサステナビリティに関連した課題への進歩的取り組み
- 主要分野における向上と進歩のための目標ロードマップの策定
- サステナビリティリソースのより効率的な配分

テーマ別データ分析レポート（T-DAR）は、関連するサステナビリティのトピックに関する詳細な洞察をモジュール方式で提供します

T-DARは、特定のサステナビリティのトピックに関するレポートをモジュール方式で構築したもので、お客様はベンチマークニーズに基づいて3段階の詳細な分析レベルをお選びいただけます。T-DARベーシック、T-DARスターター、T-DARエキスパートから、ご希望のものをお選びください。以下に挙げる各モジュールは、情報提供のみを目的とした一例です。

02 T-DAR製品モジュール

テーマ別データ分析レポート（T-DAR）ベーシック

T-DARベーシックは、異なるステークホルダーや企業に適したテーマの概要と重要性を提供します。また、CSAにおいてそのトピックがどのように扱われているのかについての概要や、その根拠と期待される実践も含まれます。CSAで収集されたデータとその他の専有データセットは、業界や国レベルでの分析という形でトピックを深く掘り下げるために活用されます。

一般的テーマの概要：ステークホルダーと企業パフォーマンスとの関連性

社会、企業、資本市場におけるチームの関連性を理解します。

Relevance for the society	Relevance for the business	Relevance for the capital market
<p>Conversations around diversity, equity, and inclusion have gathered significant attention ever since the MeToo movement and the Black Lives Matter protests. These events highlighted our society's racial and gender inequities with new vigor, prompting governments and businesses to make commitments towards rectifying various forms of biases. Social upheavals have certainly brought the discourse on diversity to the forefront, along with a renewed focus on how these issues are mirrored in workplaces. Current trends indicate the need for concerted action from governments, industry bodies, investors, and companies to keep gender equality topics on top of their agendas.</p>	<p>Research has shown that diversity brings many advantages to an organization, including profitability and market performance. Companies with a diverse workforce can gain from diverseness in perspectives, ideas, and experiences that help build an effective and resilient business. Such companies tend to outperform organizations that do not invest in diversity. Limiting diversity agenda or adopting commitments as a token gesture can be disadvantageous to the companies as they are likely to fall behind their peers when it comes to meaningful action. As a result, companies may be sacrificing their resilience, limiting access to talent, diverse skills, and perspectives. Companies with poor gender diversity records may be exposed to reputational risks because of discrimination lawsuits, supply chain risks related to exploitation of women and girls, and operational risks associated with poor talent management and productivity.</p>	<p>Investors recognize the correlation between gender diversity in companies and long-term value creation, stability, and financial returns. Towards this end, responsible investors are actively embracing investing with a gender lens, thereby aligning their strategies with the UN Sustainable Development Goals, and pushing companies to have greater gender diversity. In 2019, total publicly available equity and fixed income offerings in gender lens investing reached over USD 2.4 billion in assets under management. As gender diversity is being diligently considered as an investment criterion, it is essential to understand the performance of companies committed to adopting progressive measures in this area. Various indices also bring transparency to gender-related policies and practices of publicly listed companies and allow investors to compare how companies worldwide invest in diversity.</p>

Source: S&P Global, Diversity, Equity, and Inclusion: Robust action is needed to overcome slow progress, May 2022

CSA手法によるテーマへのアプローチの説明

CSA Methodology	List of the 11 relevant questions from the Corporate Sustainability Assessment (CSA) covered in this report:
<p>The basis of the analysis is the S&P Global 2021 Corporate Sustainability Assessment (CSA) which evaluated 1,863 companies on various E, S, and G parameters, including 10 questions about their holistic diversity performance. These questions cover topics such as board diversity, gender pay, workforce breakdown by gender, race, nationality, and minorities, health and well-being, and discrimination and harassment. The analysis offers insights into the current diversity performance of companies participating in the CSA across 11 industry groups and in five geographic locations.</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. Board Diversity Policy 2. Board Gender Diversity 3. Discrimination & Harassment 4. Workforce Breakdown: Gender 5. Workforce Breakdown: Race/Ethnicity & Nationality 6. Workforce Breakdown: Other Minorities 7. Gender Pay Indicators 8. Hiring 9. Employee Turnover Rate 10. Trend of Employee Engagement 11. Health and Well-being

Source: CSA

根拠と期待される実践

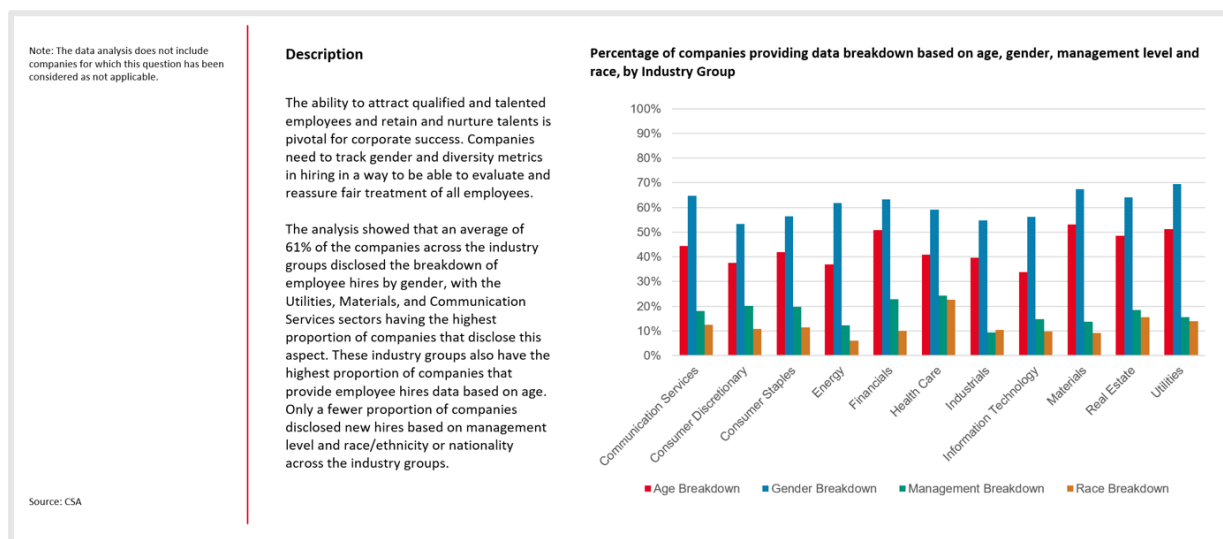
このレポートには、CSA手法に基づき、テーマに関連する各側面の根拠と期待される実践が含まれています。

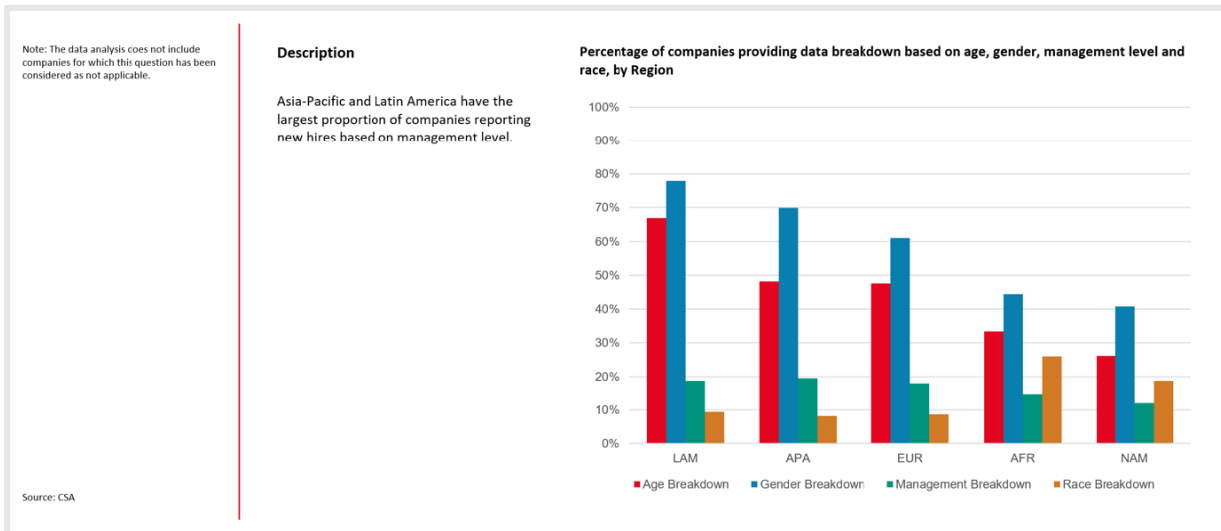
Aspects	Focus and Expected practice description	
Public Reporting	🌐	Public reporting on total number of new employee hires for the last four years
		Public reporting on percentage of open positions filled by internal candidates (internal hires) for the last four years
Average hiring cost/FTE	✍️	Disclosure on average hiring cost/FTE for the last four years
Breakdown	📁	Breakdown of new employee hires and/or internal hires data based on at least two of the following categories: <ul style="list-style-type: none"> • Age group • Gender • Management level (e.g. junior/low level, middle, senior/top level management) • Race, ethnicity, nationality, country of origin or cultural background

Source: CSA

産業・国レベルでのトピックのデータ分析

図表から特定のパターンを読み取りの際にお役立ていただける説明情報を含んだ使いやすく可視化されたフォーマットで、産業と国の報告行動におけるインサイト（洞察）をご提供します。



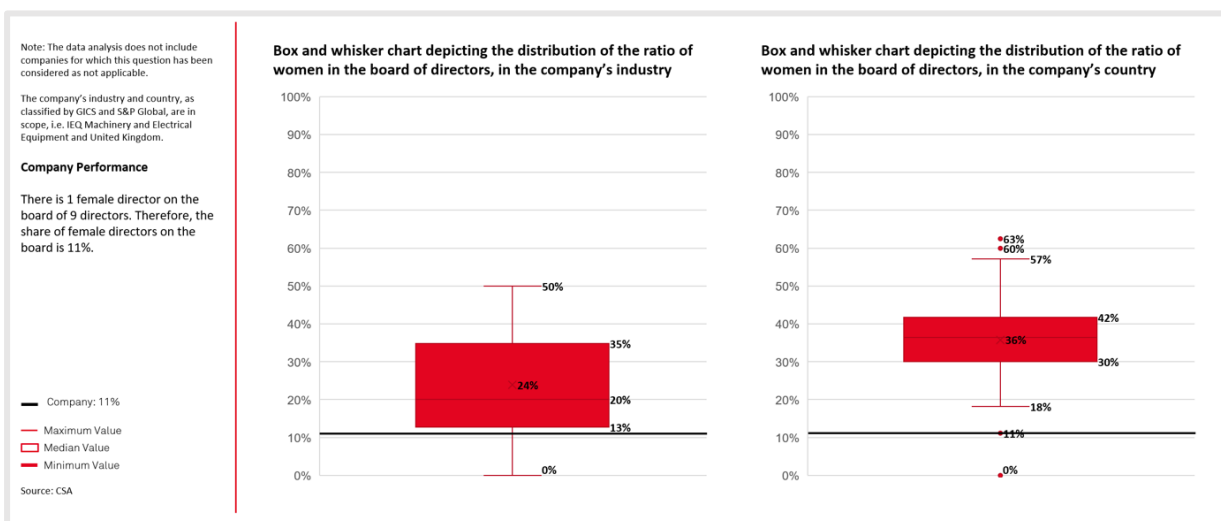


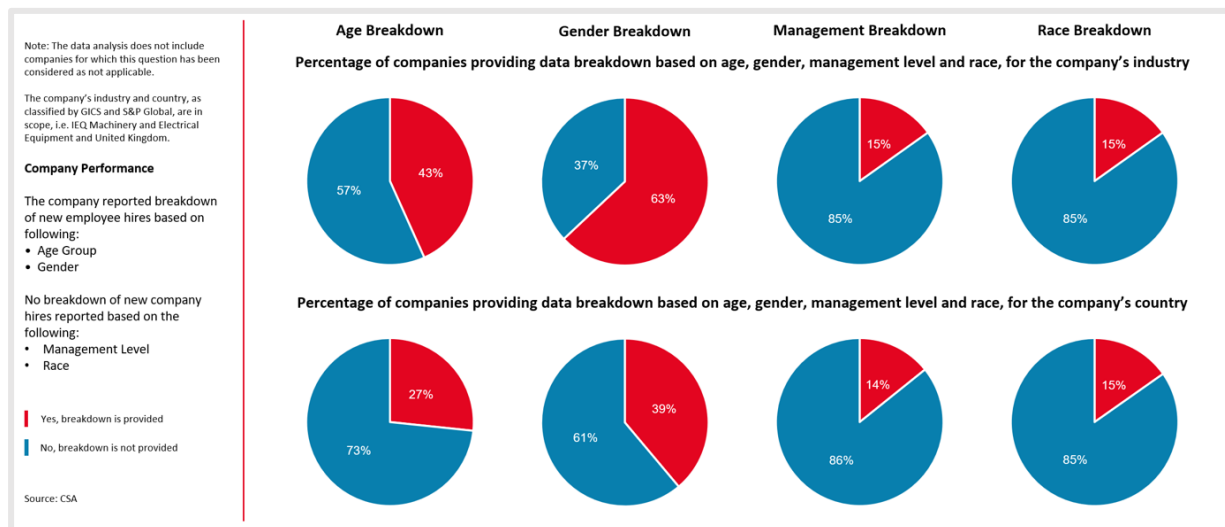
テーマ別データ分析レポート（T-DAR）スターター

T-DARスターターは、T-DARベーシックの全構成要素に加え、産業および参照国の同業他社との比較による企業業績のベンチマークをデータポイントレベルで提供します。関連する側面について、CSAが期待する実践とのギャップ分析を読みやすい表形式でレポートに盛り込み、貴社の強みと弱みについて説明します。

データポイントレベルで、業界内および参照国の同業他社と比較した企業パフォーマンスのベンチマーク

データセットから得られた統計に基づく明瞭な視覚化により、さまざまな参照グループ内での貴社の位置づけをよりよく理解し、業界内および地域内で貴社の測定基準や指標を比較することができます。統計情報は、データポイントを使用して図表で表示されます。適宜図表を使用して、貴社の企業パフォーマンスについて説明し、図解します。





質問レベルのギャップ分析：貴社の強みと弱みの理解

選択した質問に対する評価結果を項目ごとにレビューします。

アイコンを使用することで、情報開示、文書の（公開）可用性、データの網羅性、傾向／パフォーマンス、認識、第三者による検証という評価タイプに基づき、強みと改善点を素早く視覚化します。

テーマ別データ分析レポート（T-DAR）エキスパート

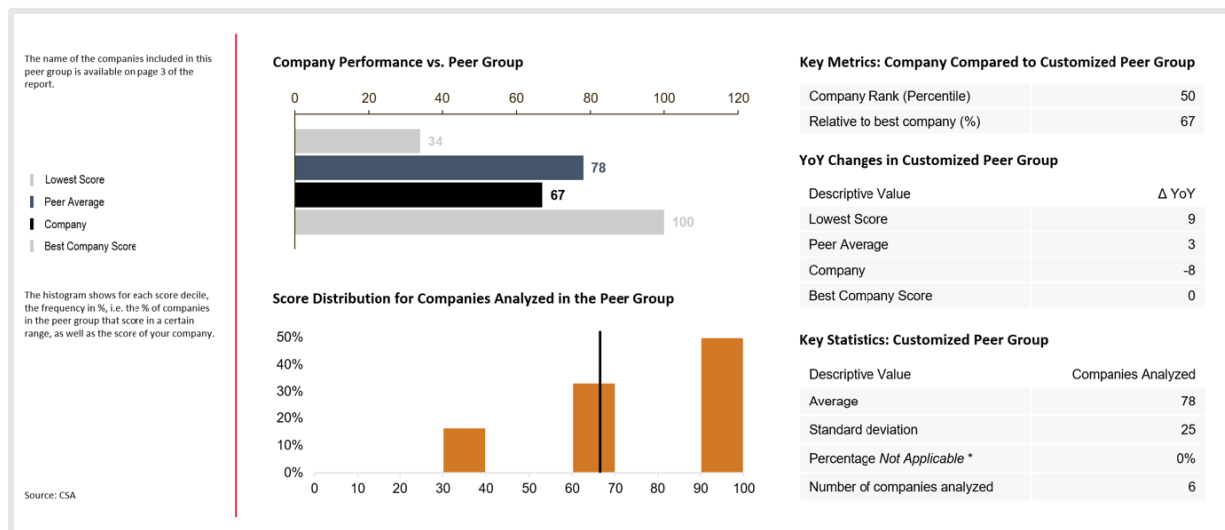
T-DARエキスパートでは、T-DARスターターの全構成要素に加え、選択した同業他社を追加することができます。同業他社のスコアに関する記述統計はレポートに統合されています。

選択した同業グループに対するデータポイントレベルでの貴社の企業パフォーマンスのベンチマーク

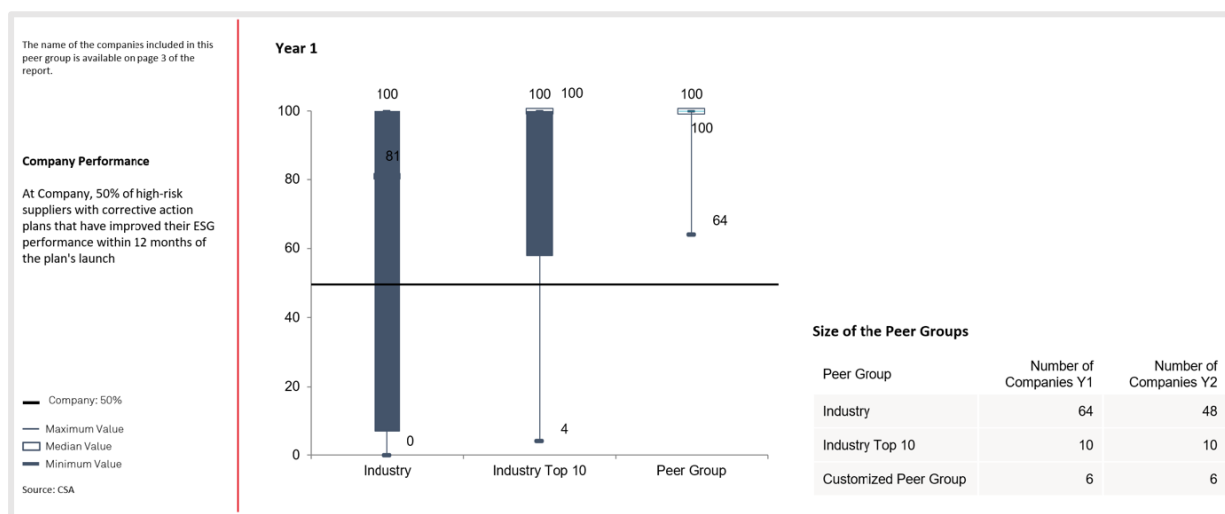
業界、地域および同業他社の報告行動と透明性に関する洞察です。

業界、国、同業他社との報告および透明性（該当する場合）の違いを活用しやすくするための視覚化です。このベンチマーク情報は、貴社の特定のデータの（公開）報告や、企業の各種手続やガイドラインの透明性向上について説得力を与えます。

同業他社のスコアに関する記述統計：レポートに含まれる各質問に関連した、貴社と同業他社との相対的な位置づけです。



レポートから得られる同業他社やトップパフォーマーの統計データを参考にしながら、自社の指標や指標を業界、業界トップパフォーマー、特定の同業他社と比較することで、社内で自社のケースについて議論することができます。



補完サービス：T-DARは、単独でも、CSAに基づく他のサービスと組み合わせてご購入いただくこともできます。

テーマ別データ分析レポート（T-DAR）デブリーフィングの話し合い

T-DARデブリーフィング：T-DARレポートの結果におけるプレゼンテーションと話し合い

03 T-DARの価格とサービスオプション

T-DARは年間を通じ、ご希望のテーマでご利用いただけます。分析可能なトピックの詳細は、[チームまでお問い合わせください](#)。詳しくは下の表をご参照ください。また、貴社のニーズに最適なソリューションをご提案させていただきますので、お気軽にお問い合わせください。

サービス	成果物	構成要素	納入仕様書
テーマ別データ分析レポートベーシック	レポート約20ページ	<ul style="list-style-type: none"> • 一般的テーマの概要 • ステークホルダーと企業パフォーマンスとの関連性 • 根拠と期待される実践 • 業界および国レベルでのトピックのデータ分析 	ご注文から4～6週間後に納品
テーマ別データ分析レポートスターター	レポート約20ページ	<ul style="list-style-type: none"> • ベーシックレポートの全構成要素 • 同業他社や国内の同業他社に対する、データポイントレベルでの定量的な企業パフォーマンスのベンチマーク • 関連する側面に関する、CSAが期待する実践とのギャップ分析 	ご注文から4～6週間後に納品
テーマ別データ分析レポートエキスパート	レポート約20ページ	<ul style="list-style-type: none"> • スターターレポートの全構成要素 • 選択した同業他社に対するデータポイントレベルでの企業パフォーマンスの定量的ベンチマーク 	ご注文から4～6週間後に納品
テーマ別データ分析レポートデブリーフィングの話し合い	ビデオ会議1時間	<ul style="list-style-type: none"> • テーマ別データ分析レポート結果のプレゼンテーションと話し合い 	このサービスの提供はスターターレポートまたはエキスパートレポートと共に、またその納品時に限定

[詳細は、こちらまでお問い合わせください。](#)

S&P Global

S&Pグローバルサステナブル1について

S&Pグローバルサステナブル1は、S&Pグローバルが提供するサステナビリティ・インテリジェンスのセントラルソースです。サステナブル1は、お客様固有のニーズに対応するために、S&Pグローバルの各部門が提供するESG商品、洞察、ソリューションをお客様と適合させます。グローバル市場を包括的に網羅し、綿密なESGインテリジェンスを組み合わせることで、金融機関、企業、政府に対し、サステナブルな未来への移行を成功に導くための比類ない明確さと自信を提供します。エネルギー転換、気候変動へのレジリエンス、ポジティブインパクト、サステナブルな金融といった重要なテーマについて、当社のデータと十分な情報に基づいた視点により、全体像を定義する細部にまで踏み込んで説明することができるため、お客様は納得して意思決定を行うことができます。サステナブル1についての詳細は、<http://www.spglobal.com/sustainable1>をご覧ください。

S&Pグローバルについて

S&Pグローバル（NYSE：SPGI）は、世界の資本市場と商品市場における信用格付け、ベンチマーク、および分析の世界有数のプロバイダーであり、ESGソリューション、ディープデータ、重要な経済、市場、およびビジネス要素に関する洞察を提供しております。S&Pグローバルは160年以上にわたり、機会を拡大し、成長を促し、進歩を加速させるために不可欠なインテリジェンスを提供してきました。S&Pの部門には、S&Pダウ・ジョーンズ・インデックス、S&Pグローバルエンジニアリング・ソリューションズ、S&Pグローバルマーケット・インテリジェンス、S&Pグローバルモビリティ、S&Pグローバルコモディティ・インサイト、グローバル・レーティングス、S&Pグローバルサステナブル1があります。詳細はwww.spglobal.comをご覧ください。

本稿はS&Pグローバルサステナブル1が発行したものであり、S&Pグローバルの別の管理部門であるS&Pグローバルレーティングが発行したものではありません。

S&Pグローバルサステナブル1免責事項

本コンテンツ（情報、データ、分析、意見、格付け、スコア、その他の記述を含む）（以下、「本コンテンツ」といいます）は、情報提供のみを目的として作成されたものであり、S&Pグローバルおよび/またはその関連会社（以下、総称して「S&Pグローバル」）が所有し、またはライセンスを受けています。

本コンテンツは、S&Pグローバルの書面による事前の許可なく、いかなる形式であれ、修正、リバースエンジニアリング、複製、配布することはできません。利用者は、本コンテンツおよび本コンテンツに関連するテキスト、グラフィック、写真、商標、ロゴ、サウンド、音楽、オーディオ、ビデオ、アートワーク、コンピュータコード、情報、データ、および素材について、個人的、内部的、非商業的な目的で、または本規約でさらに規定されている目的で本コンテンツを利用する限定的な権利を除き、いかなる権利またはライセンスをも付与されていません。

本コンテンツまたは関連情報の無断使用、第三者による無断使用（複製、配布、送信、改変を含みますが、これらに限定されません）の助長または奨励は、S&Pグローバルの事前の同意なくしては認められず、S&Pグローバルまたは該当する第三者の権利（著作権、商標権、特許権、個人情報保護権、肖像権またはその他の所有権を含みます）の侵害、違反または抵触とみなされます。

本コンテンツの一部である特定の投資または証券への言及、スコア、格付け、または投資または証券に関する見解は、当該投資または証券の購入、売却、または保有を推奨するものではなく、投資または証券の適合性について言及するものではなく、投資アドバイスとして依拠すべきではありません。

S&Pグローバルは、本コンテンツ、その他の関連情報（データの誤り、不正確性、脱漏、遅延を含む）、および/またはそれらに依拠して行われた行為について、いかなる責任、義務も負いません。いかなる場合においても、S&Pグローバルは、本コンテンツおよび/または関連情報の使用から生じるいかなる特別損害、付随的損害、または派生的損害についての責任を負いません。

S&PおよびS&Pグローバルのロゴは、世界中の多くの法域で登録されているS&Pグローバルの商標です。利用者は、S&Pグローバルの商標、商号またはサービスマークを、いかなる方法においても、またいかなる場合においても、第三者がアクセス可能な方法または第三者が利用可能な方法で使用してはなりません。利用者は、これらの名称またはマークについて、いかなる所有権またはライセンス権も有していないことを認めるものとします。

詳しい免責事項については<https://www.spglobal.com/en/terms-of-use>をご覧ください。